

# 令和7年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

## 御嵩町青少年育成町民会議

### 御嵩町としての青少年育成

御嵩町の青少年育成町民会議は、町内の4地区からの代表である理事と推進員、各種団体からの評議員、自治会からの地区推進員で構成されています。その中で「育てよう青少年 つくろう安全安心な町」をテーマにして、推進員が企画運営と活動の中心となり活動をしています。



#### 1、『御嵩町少年の主張大会』の開催

小学生6名、中学生6名、高校生2名の児童生徒が、身の回りの出来事や社会問題をテーマに150名を超える来場者に対して自分の思いを主張できました。

最優秀賞の小学生は『剣道が教えてくれたこと』というタイトルで、指導者の言葉を試合での勝因や敗因を考えることで納得でき、今後の生活にも活かしたいことを力強く主張できました。最優秀賞の中学生は『ヘアドネーション』というタイトルで、“髪”について困っている子どもたちの現状を知ったことから“ヘアドネーション”という社会貢献の方法を学び、その活動の意義や役割を語りかけるように伝えることができました。



来場者からは、「大人が気付かないような視点で論じられている内容が多く、体験に基づいた発想や日本の未来に関わることまで、ストレートに訴える姿に若者の力強さを感じました。」という感想があり、大変好評でした。

#### 2、『夏休み親子企業見学』の開催

コロナ禍で中止になっていた見学会を、昨年度から再開しました。御嵩町内にどんな企業があるのか実際に見学し、その会社や工場の社会での位置づけや生活への貢献内容などを学ぶことで、働く意義や御嵩町への理解を深める貴重な機会となりました。



#### 3、『街頭啓発活動』の実施

年2回、町内の大型商業施設を会場として、7月は「社会を明るくする運動」として動員された方々と協働し、11月は地元高校生にも参加してもらい実施しています。特に高校生では外国籍の生徒も参加し、積極的に声をかけ活動してくれました。

